

# ZEPHYROS

ゼフェロス No.40

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

ISSN1342-8071



## 古代ローマ帝国 の遺産

— 栄光の都ローマと  
悲劇の街ポンペイ —

《アウグストゥス座像》

1世紀前半

大理石

高さ215cm

ヘルクラネウム出土

ナポリ国立考古学博物館

© Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte

会期：2009年9月19日(土)～12月13日(日)

国立西洋美術館開館50周年記念事業

# 古代ローマ帝国の遺産—栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ— L'eredità dell'Impero romano



《イシスの儀式》

第IV様式(1世紀後半) フレスコ 92×95cm  
ヘルクラネウム出土 ナポリ国立考古学博物館  
© Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte



《真珠とエメラルドの首飾り》

紀元前1世紀—紀元後1世紀 金、エメラルド、真珠母 34.5cm  
ポンペイ出土 ナポリ国立考古学博物館  
© Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte

9月19日から開催する「古代ローマ帝国の遺産」展の構想は2002年にさかのぼる。その数年前から東京大学ではヴェスヴィオ山北山麓にある「アウグストゥスの別荘」と通称されている遺跡の本格的な発掘調査を計画しており、2002年に第1回調査が開始された。この年は高さ約6メートルの角柱やコリントス式の柱頭などが出土し、将来の実り豊かな成果が早くも約束された観があった。このことから発掘による出土品を中心とした「古代ローマ展」を開催する構想がにわかに浮上し、07年頃を目標とする計画書も作成された。翌年も等身大より一回り小さな「少女」や「ディオニュソス」の大理石像が出土したものの、遺跡自体がヴェスヴィオ山の噴火で埋没したのはポンペイなどを襲った79年ではなく472年の噴火の際である可能性が高まった。つまり、この遺跡は、すでに廃墟となっていた段階で

土石流によって埋没したことが明らかとなり、ポンペイのような豊かな出土品を期待することができなくなった。

このため展覧会自体は、「アウグストゥスの別荘」出土品を含むものの、出品作品の多くはナポリ国立考古学博物館やポンペイ遺跡の所蔵品を中心にするようになった。それらの展示品によってローマ帝国が成立した時代の体制や文化を再現し、国家体制にとってもいかに文化が重要な役割を担っているかを明らかにする構想に変わった。ナポリからは2メートルを越すローマ帝国初代皇帝アウグストゥスの大理石製の座像や壁画、ポンペイから最近発掘された大画面の庭園図、ローマの皇帝広場博物館からは「アウグストゥスの広場」から出土した巨像の一部など、ローマ帝国の大きさを実感できるような美術品だけでなく、イギリスの産業革命が出現するまでけっして凌駕

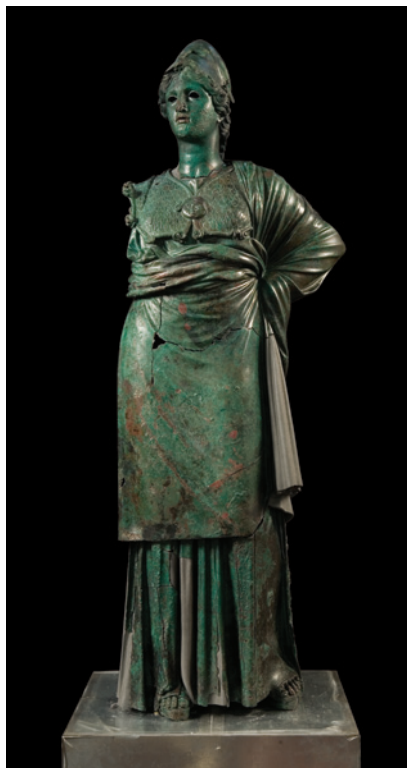


『黄金の腕輪の家』の居間の東壁に描かれた《庭園の風景》  
第Ⅲ様式(1世紀前半)  
フレスコ 200×257cm ポンペイ出土  
ボスコレアーレ・アンティクアリウム  
画像データ提供：東京大学象形文化研究拠点 (UT-PICTURE)

されることのなかった市民の豊かさを示す装身具や銀製食器なども数多く展示される。それらを見ることによって、今から2000年もの昔に栄えたローマ帝国の文化と市民の生活を想像し、文明の発達や市民にとっての幸せとは何かを考えるきっかけとしていただければ幸いである。

この大規模なローマ帝国展の開催に当たってはイタリア共和国のジョルジョ・ナポリターノ大統領が出席される予定で、日本国民への「お土産」として有名な青銅像「アレツォのミネルウァ」を特別出品してくださることになっている。古代ローマ人があこがれたギリシアの美術品を同時に展示することによって、来館者にはギリシア美術とローマ美術の違いも見ていただくことができる。

(国立西洋美術館長 青柳 正規)



《ミネルウァ》  
紀元前3世紀前半 青銅 高さ155cm アレツォ出土  
フィレンツェ国立考古学博物館  
MUSEO ARCHEOLOGICO  
NAZIONALE FIRENZE  
© Daniel Virtuoso,  
Centro Promozioni e Servizi Arezzo

「古代ローマ帝国の遺産」展 観覧料

一般……………1,500円 (1,100円)  
大学生……………1,200円 (800円)  
高校生……………700円 (500円)  
中学生以下…無料

※( )内は20名以上の団体料金。

※「ローマ未来の原風景by HASHI」及び「常設展」も併せてご覧いただけます。

会期：2009年9月19日(土)～12月13日(日)

国立西洋美術館開館50周年記念事業

# ローマ 未来の原風景 by HASHI

Rome: future déjà vu



Colosseum II, Rome 《コロッセオII、ローマ》  
70-72 AD / 2008 / 2009 ©HASHI 2009



Café Patrons II, Trastevere, Rome  
《カフェのパトロンII、トラスタヴェレ、ローマ》  
— / 2008 / 2009 ©HASHI 2009

「ローマは偉大であるがゆえに人々から愛されたのではない。人々から愛されたがゆえにローマは偉大になったのだ」——イギリスの作家G.K.チェスタートンの名言のとおり、都市のなかの都市ローマは時代と国境を超えて多くの芸術家たちを引き寄せ、ローマに捧げられた芸術作品は「永遠の都」への憧れを一層かきたてます。ゲーテ、スタンダール、アンデルセン、ブッチーニ、ウィリアム・ワイラー、フェリーニ……ローマの魅力を作品にうたった創造者たちの名を挙げれば、優に一冊の本ができあがるでしょう。

この展覧会は、ニューヨークを拠点に世界で活躍しているHASHIこと橋村奉臣氏による、ローマに取材した作品約50点を紹介します。二千年を超える都市の歴史が刻印されたローマの遺跡や街並みは、私たちの

思いを現在から遠い過去へ、そして遙かな未来へと導きます。現実の一瞬を定着する写真の機能を越え、いま私たちの眼に映る光景を「千年後の未来」に再発見するというコンセプトのもとで、HASHIGRAPHY（ハシグラフィ）と命名された独自の手法によって制作された橋村氏の作品は、汲めども尽きぬ永遠の都ローマの魅力を生き生きと映し出すとともに、私たちを果てしない時間の旅へと誘います。

## 常設展 観覧料

一般……………420円 (210円)

大学生……………130円 (70円)

※高校生以下及び18歳未満、65歳以上、心身に障害のある方及び付添者1名は無料。

※( )内は20名以上の団体料金。

※企画展「古代ローマ帝国の遺産」展観覧券、または常設展観覧券でご覧いただけます。

## 2008年度新収蔵作品

# ハンマースホイ《ピアノを弾く妻イーダのいる室内》と ピーダ・イルステズ《イーダの肖像》



ヴィルヘルム・ハンマースホイ  
「ピアノを弾く妻イーダのいる室内」  
1910年  
油彩／カンヴァス 76×61.5cm



ピーダ・イルステズ  
「イーダの肖像」  
1889年頃  
油彩／カンヴァス 23.2×18.5cm

19世紀末デンマークを代表する画家ハンマースホイは、妻イーダの後姿を繰り返し描いたことで知られる画家です。本作品は、彼らが慣れ親しんだコペンハーゲンのストラランゲゼ30番地から、中心街プレズゲゼ25番地に引っ越した1910年に描かれました。二つの部屋をつなぐ扉は、絵を見る我々に向かって開き、イーダが奏でるピアノの音が画面奥から流れ出てくるような効果が生まれています。全体の構図は、17世紀オランダのフェルメールやホーホストラテンによる室内画の影響を明らかに受けているものの、楕円形の食卓の端に置かれた銀の盆が空っぽのように、画面全体の生活感は乏しく陰鬱で、黄金期オランダ絵画の親密な風俗画とは趣が異なっています。顔の見えないイーダの頭上には銅版画が掛けられています、そこに何が表わされて

いるかもわからず、この絵の謎めいた雰囲気を一層高めています。

妻イーダの兄ピーダ・イルステズも画家でした。ピーダは、コペンハーゲン王立美術アカデミーでハンマースホイと仲が良く、イーダとハンマースホイが結婚するとハンマースホイの強い影響を受けて油彩画やカラー・エッチングで室内画を多数制作するようになります。国立西洋美術館が所蔵する《イーダの肖像》は、二人が婚約する前にピーダが描いたプライベートな作品です。ハンマースホイの影響を受ける前の、印象派風の明るいタッチでイーダのあどけない表情が捉えられています。

(主任研究員 佐藤 直樹)

※こちらの作品は現在、新館常設展示室でご覧いただけます。



# EVENT イベント

「古代ローマ帝国の遺産 ―栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ―」展に関連して下記のプログラムを実施しますので、ぜひご参加ください。

## 記念講演会

**10月10日(土)**

青柳正規 (国立西洋美術館長)

「アウグストゥスとローマ帝国の誕生」

**10月24日(土)**

芳賀京子 (東北大学大学院准教授)

「ローマ人とギリシア美術」

**11月14日(土)**

松本宣郎 (東北大学名誉教授)

「栄光のローマ帝国」

**11月28日(土)**

高梨光正 (国立西洋美術館主任研究員)

「古代ローマ史が絵になるとき―歴史画読解作法」

**各日14:00～15:30**

会場：国立西洋美術館講堂

定員：各回先着145名 (聴講無料。ただし、展覧会の鑑賞については別途観覧券が必要です)

参加方法：当日**12:00**より、館内インフォメーションにて聴講券を配付します。なお、会場の講堂へは企画展改札(地下1階)を通過する必要があり、聴講券のみで通過いただけるのは**13:30**以降となります。(開場時間は各日共**13:30**)

※講演会のタイトルは変更されることがあります。

## スライドトーク

当展覧会のみどころや主な作品について、夜間開館を行っている右記の金曜日にスライドを使った解説を行います。

日時：**10月9日(金)、10月30日(金)、11月13日(金)、11月27日(金)**  
**毎回18:00～(約40分)**

解説：飯塚 隆 (国立西洋美術館学芸課)

会場：国立西洋美術館講堂

定員：先着145名 (展覧会観覧券が必要です)  
\*直接講堂にお越しください。

当館の常設展や建物に関連して下記のプログラムを実施しますので、ぜひご参加ください。

## 美術トーク／建築ツアー

当館の所蔵作品や建物を多くの皆さまに楽しんでいただくプログラムです。どちらも、開館している日曜日、ボランティアスタッフによって行われます。いずれも先着順、参加費は無料です (常設展観覧券のみお買い求めください)。

### 美術トーク

ボランティアスタッフによるギャラリートークです。常設展示室の作品4、5点を、参加者の皆さんと一緒に鑑賞していきます。

### 建築ツアー

ボランティアスタッフによる建築ツアーです。フランスの建築家、ル・コルビュジエによって設計された本館や前庭を、スタッフと一緒に歩きながら楽しめます。

日時：開館している日曜日  
**13:00～(約50分)** 美術トーク  
**15:00～(約50分)** 建築ツアー

定員：各回15名 (先着順)

集合場所：本館1階エントランスロビー

※美術トークは**12:30**、建築ツアーは**14:30**よりインフォメーションにて整理券が配布されます (各先着15名)。参加をご希望の方は、整理券をお持ちください。

※美術トークと建築ツアーは都合により中止とさせていただきます。

# Museum

## shop ミュージアム ショップ

国立西洋美術館50周年記念出版物

LE CORBUSIER & THE NATIONAL MUSEUM OF WESTERN ART



ル・コルビュジエと  
国立西洋美術館

【体裁】 A4判変形  
【頁数】 164頁  
【編集】 国立西洋美術館学芸課  
【制作】 アーキメディア  
【発行】 国立西洋美術館/  
西洋美術振興財団  
【価格】 2200円(本体 2095円)

国立西洋美術館  
The National Museum of Western Art 公式ガイドブック



国立西洋美術館公式ガイドブック  
【体裁】 A5判 並製 オールカラー  
【頁数】 80頁  
【企画・監修】 国立西洋美術館  
【発行】 淡交社  
【価格】 840円(本体 800円)



国立西洋美術館名作選 英語版  
【体裁】 A4判変形  
【頁数】 180頁  
【編集】 国立西洋美術館学芸課  
【デザイン・制作】 美術出版社  
【発行】 国立西洋美術館/  
西洋美術振興財団  
【価格】 2,100円(本体 2,000円)



かたちは、うつる  
- 国立西洋美術館所蔵版画展  
【体裁】 B5判変形  
【頁数】 132頁  
【編集】 国立西洋美術館学芸課  
【制作】 印象社  
【発行】 国立西洋美術館/  
西洋美術振興財団  
【価格】 1,500円(本体 1,429円)



国立西洋美術館展覧会総覧  
1960-2009  
【体裁】 B5判 並製  
【頁数】 424頁  
【編著】 国立西洋美術館  
【発行】 淡交社  
【価格】 3,360円(本体 3,200円)

# Cafe カフェ「すいれん」国立西洋美術館50周年記念コースメニュー



国立西洋美術館50周年記念コース

「50周年スペシャルコース」4,200円(税込み)

期間 2009年9月4日～11月29日

- ナス鶏のマリネ
- スープ
- サラダ
- 自家製パン
- 国産牛のピカタ シャスールソース
- デザート(モンブラン)
- ドリンク

※12月からは内容が変わります。

「期間限定コース」各2,100円(税込み)

第4弾

- チキンとエビのトマト煮
- コスモポリタン
- スープ
- サラダ
- パン又はライス
- ドリンク

2009年  
9月4日～  
9月30日

第5弾

- 黒毛和牛の  
ハヤシライス
- スープ
- サラダ
- ドリンク

2009年  
10月1日～  
10月31日

第6弾

- ポーク肩ロースの  
リヨン風シチュー
- スープ
- サラダ
- パン又はライス
- ドリンク

2009年  
11月1日～  
11月29日

# 国立西洋美術館創立50周年記念事業募金現況報告

(平成21年7月末現在)

「国立西洋美術館創立50周年記念事業募金」にご賛同賜り、諸企業、個人、職員OB等の皆様から、以下のとおり心温まるご協力をいただきました。心より厚く御礼を申し上げます。

平成21年7月末現在の募金状況につきまして、以下のとおりご報告させていただきます。

なお、募金活動は平成21年12月まで行っておりますので、引き続き、当募金にご支援ご協力をお願い申し上げます。

## ○募金使用状況

展示事業	・「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」 ・「かたちは、うつる—国立西洋美術館所蔵版画展」
出版事業	・「国立西洋美術館名作選 英語版」 ・「国立西洋美術館50年史・展覧会総覧」 ・DVD「研究員が語る 国立西洋美術館の50年」 ・「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」展図録 ・「かたちは、うつる—国立西洋美術館所蔵版画展」展図録
開館記念式典・祝賀会	・会場借料・会場管理運営費など
広報事業	・新聞広告、交通広告

創立50周年記念事業募金にご寄附をいただいた方々のご協力に感謝し、ご芳名を掲載させていただきます。

## 法人・団体

株式会社 アート・ベンチャー・オフィスショウ 様	株式会社 共英企画 様
株式会社 アートよみうり 様	株式会社 神戸新聞社 様
株式会社 アイネット 様	国立西洋美術館世界遺産登録上野地区推進委員会 様
株式会社 アイハラ 様	株式会社 資生堂 様
協同組合浅草商店連合会 様	株式会社 精養軒 様
株式会社 朝日新聞社 様	税理士 今村正事務所 様
株式会社 アトリエリーブ 様	株式会社 テクノ工営 様
株式会社 印象社 様	東京商工会議所 台東支部 様
上野御徒町中央通り会 様	株式会社 東京スタデオ 様
上野観光連盟 様	株式会社 トップアート 様
上野商店街連合会 様	都立新宿高校15回生同期会「いちご会」様
社団法人 上野法人会 様	株式会社 前川建築設計事務所 様
鰻割烹 伊豆栄 様	前田建設工業株式会社 様
株式会社 NHKエデュケーショナル 様	丸紅株式会社 様
株式会社 NHKプロモーション 様	三菱電機ビルテクノサービス株式会社 上野支店 様
有限会社 オフィスアイ・イケガミ 様	ヤマギワ株式会社 様
鹿島建設株式会社 様	株式会社 山武ビルシステムカンパニー 様
カトーレック株式会社 様	洋食 黒船亭 様
川崎重工業株式会社 様	株式会社 和光エージェンシー 様
株式会社 協栄 様	

(五十音順)



## 個人

青木 重 様	柏木 博 様	椎名 武雄 様	福岡 敏矩 様
青柳 吟子 様	金口 恭久 様	辻 佐保子 様	古山 則夫 様
東 孝彦 様	金平 輝子 様	鶴田 卓彦 様	松澤 隆 様
荒井 孟 様	黒川 征 様	中島 正二 様	三角 哲生 様
有岡 健次郎 様	越川 倫明 様	長堀 守弘 様	山本 昌幸 様
石藤 守雄 様	小林 淑郎 様	波多野 宏之 様	(五十音順)

※ 創立50周年記念事業募金に寄附の申し込みをされ、入金が確認できた方を掲載いたしております。

## 国立西洋美術館開館50周年記念事業 展覧会・イベントスケジュール

### ●展覧会

◇「古代ローマ帝国の遺産  
—栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ—」  
9月19日(土)～12月13日(日)

◇「フランク・ブランギン展」  
2010年2月23日(火)～5月30日(日)

### ●OPEN museumプログラム

◇小企画展「ル・コルビュジエと  
国立西洋美術館」  
6月4日(木)～8月30日(日)

◇小企画展「ローマ 未来の原風景 by HASHI」  
9月19日(土)～12月13日(日)

◇小企画展「所蔵水彩素描展」  
2010年2月23日(火)～5月30日(日)

◇ファミリー・プログラム どうようびじゅつ  
当館の常設展にある絵や彫刻を、みんなで一緒に楽しむ鑑賞と創作がセットになった体験型のプログラムです。

\* 詳細は当館HPをご参照ください。

<http://www.nmwa.go.jp/jp/events/family.html>

◇Museum X'mas in 国立西洋美術館  
「美術館でクリスマス」

11月27日(金)～12月27日(日)

◆ガーデン・イルミネーション

◆来館者プレゼント

◆クリスマス・プログラム

「絵でたのしむクリスマス」

「クリスマス・キャロル コンサート」

  
国立西洋美術館  
open museum  
OFFICIAL PARTNER EPSON

### 国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間  
通常…午前9時30分～午後5時30分  
(ただし、12月15日(火)から春の企画展開催日までの開館期間中=午前9時30分～午後5時)  
毎週金曜日…午前9時30分～午後8時  
\*入館は閉館の30分前まで
- 休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日) 年末年始(12月28日～翌年1月1日)、8月31日(月)～9月3日(木)、9月18日(金)  
\*その他、臨時に開館・休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日(11月3日)
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600  
<http://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフュロス)はギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色さまざまな花々を運ぶ春の風をさします。

  
ZEPHYROS 第40号

編集・発行 国立西洋美術館/平成21年8月20日(年4回発行)  
協力 (財) 西洋美術振興財団  
印刷 (株) アイネット

2009年、国立西洋美術館開館50周年。

# 展示カレンダー [企画展示/常設展示] 2009年8月～2010年1月

休館日 土日・祝日

AUG	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
<b>8</b>	かたちは、うつる—国立西洋美術館所蔵版画展 (企画展示室) 最終日8月16日(日)																														
	ル・コルビュジェと国立西洋美術館(本館19世紀ホール、新館2F版画素描展示室) 最終日8月30日(日)																														
	常設展示替えのため全館休館 8月31日(月)～9月3日(木)																														

SEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
<b>9</b>	古代ローマ帝国の遺産 —栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ—(企画展示室) 9月19日(土)～12月13日(日)																														
	ローマ 未来の原風景 by HASHI(新館2F版画素描展示室) 9月19日(土)～12月13日(日)																														
	常設展示替えのため全館休館 8月31日(月)～9月3日(木)																														
	館内点検・展覧会開催準備のため臨時休館 9月18日(金)																														

OCT	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
<b>10</b>	古代ローマ帝国の遺産—栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ— (企画展示室) 9月19日(土)～12月13日(日)																														
	ローマ 未来の原風景 by HASHI(新館2F版画素描展示室) 9月19日(土)～12月13日(日)																														

NOV	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
<b>11</b>	古代ローマ帝国の遺産—栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ— (企画展示室) 9月19日(土)～12月13日(日)																														
	ローマ 未来の原風景 by HASHI(新館2F版画素描展示室) 9月19日(土)～12月13日(日)																														
	美術館でクリスマス 11月27日(金)～12月27日(日)																														

DEC	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
<b>12</b>	古代ローマ帝国の遺産—栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ— (企画展示室) 最終日12月13日(日)																														
	ローマ 未来の原風景 by HASHI(新館2F版画素描展示室) 最終日12月13日(日)																														
	美術館でクリスマス 11月27日(金)～12月27日(日)																														
	年末年始休館 12月28日(月)～1月1日(金)																														

JAN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
<b>1</b>	1月2日(土)～開館(常設展示)																														
	年末年始休館 12月28日(月)～1月1日(金)																														

※展覧会名、会期、内容等は変更されることがあります。その他、臨時に開館・休館することがあります。

## ●常設展示(本館・新館)

ロダンの彫刻と、中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ・ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

## ●全館休館・臨時休館のお知らせ

常設展示替えのため、2009年8月31日(月)～9月3日(木)の期間、全館休館いたします。  
館内点検・展覧会開催準備のため、2009年9月18日(金)は臨時休館いたします。  
来館者の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけいたしますこと、心よりお詫び申し上げます。  
何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェ「すいれん」)でSuica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。)

詳細については、当館ホームページをご覧ください。